

一般社団法人 岩の力学連合会
平成 24 年度・第 3 回常任理事会 議事録

日時	平成 25 年 1 月 15 日 14:00～17:00	場所	(公社)地盤工学会会議室
----	------------------------------	----	--------------

拡大常任 理事会	理事長	清水 則一	●	副理事長 (賞選考)	新 孝一	○	理事・幹事長 (海外連絡)	岸田 潔	○
	常任理事 (国際技術)	芥川 真一	×	常任理事 (電子 J)	石田 毅	○	常任理事	京谷 孝史	○
	常任理事 (RockNet)	坂口 清敏	○	常任理事 (編集)	蔣 宇静	●	常任理事 (企画)	船戸 明雄	○
	常任理事	山口 勉	○						
	オブザーバー ISRM 副総裁	大西 有三	○						

敬称略順不同, ○ : 出席, × : 欠席, ● : Web 出席

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料 24-3-1	平成 24 年度第 1 回三役調整会議議事録(案)
資料 24-3-2	平成 24 年度第 3 回理事会 (書面会議) 議事録(案)
資料 24-3-3	平成 24 年度第 2 回常任理事会議事録(案)
資料 24-3-4	入退会報告
資料 24-3-5	一般社団法人岩の力学連合会規則
資料 24-3-6	一般社団法人岩の力学連合会会計規程
資料 24-3-7	規定等の整理リスト
資料 24-3-8	会計規程に対するコメント
資料 24-3-9	平成 25 年度予算案
資料 24-3-10	平成 25 年度事業計画
資料 24-3-11	
資料 24-3-12	

副理事長挨拶

新副理事長より開会に際して、挨拶がなされた。

議事前報告事項

1. 第 1 回三役調整会議および第 3 回理事会(書面会議) 資料 24-3-1, 2

議 題 :

1. 前回議事録の確認 資料 24-3-3
原案通り確認された。
2. 会員の入退会 資料 24-3-4
 資料 23-3-4 を用いて入退会状況の説明がなされた。
正会員 6 件の入会, 3 件の退会, 賛助会員 1 件の退会が認められた。
 賛助会員の申込様式が存在しない。至急, 賛助会員申込書を作成し, Web に Up することとする。
 第 13 回岩の力学国内シンポジウムにおいて, 参加者から CPD に関する問い合わせがなされた。今後, CPD について参加者が記録できるように手続きを行う。
3. 委員会審議事項
- 1) 編集委員会
 - 2) 国際技術委員会
 - 3) 電子ジャーナル
 - 4) Rock Net

次期委員長候補として、Rock Net 委員会内で調整がなされ、笹尾理事にお願いすることで検討されている。次期執行部に申し送ることが確認された。

- 5) 連合会賞選考委員会
 - 6) 選挙管理委員会
 - 7) 総務委員会・海外連絡委員会
 - ・規則 資料 24-3-5

原案通り承認され、次回理事会で審議することとなった。
理事会前にメールで再度回覧することも確認された。
 - ・会計規程 資料 24-3-6

原案通り承認され、次回理事会で審議することとなった。
理事会前にメールで再度回覧することも確認された。
 - ・規約などの整備計画 資料 24-3-7

資料 24-3-7 を用いて議論がなされた。次に整備する規則として、理事会規則および常任理事会規則の制定を行うことが確認された。
 - 8) 岩の力学国内シンポジウム運営委員会
 - 9) 地殻応力国際シンポジウム組織委員会
 - 10) ARMS8 組織委員会
 - ・寄附口座の設定について 資料 H24-3-8

募金活動に際して、当会が公益社団でないため寄附者の減免処置が行えない。ARMS8 の寄附口座として、当会でも直接受け入れるが、寄附者減免処置が行える日本政府観光局 (JNTO) に口座を開設したいとの提案がなされ承認された。
 - 11) 50 周年記念事業実行委員会
4. 平成 25 年度事業計画および平成 25 年度予算案について
- ・ 予算方針：平成 24 年度の執行額に準じて適正な予算編成を行い、支出の削減と重点項目への予算の充当を行う。
 - ・ 平成 25 年度予算案 資料 H24-3-9
 - ・ 平成 25 年度事業計画 資料 H24-3-10
 - ✓ 三役調整会議から提案された予算方針を基に、平成 25 年度予算案および事業計画案が示された。
 - ✓ 会費収入は、現時点での会員数を反映したものに 5% 減の退会率をかけている。
 - ✓ 利息等については、実績を調べるべきとの意見が出された。
 - ✓ 国際会議準備基金の繰入は、1,500,000 円から 2,000,000 円とする。RS2013 への対応。
 - ✓ 選挙管理委員会の会議費は、10,000 円から 6,000 円、交通費は 30,000 円から 15,000 円とする。
 - ✓ 印刷費のうち岩の力学ニュースは、平成 24 年度が 700,000 円であり、1,000,000 円から 700,000 円に修正する。
 - ✓ 通信費のうち岩の力学ニュースの発送費は、従来は印刷費に含まれていた。この点を事務局に確認する。
 - ✓ ホームページ管理費の中の更新作業費は、労務費に計上する。
 - ✓ 諸謝金を国際交流費とする。
 - ✓ ISRM 副総裁支援の WG の会議費、交通費を 1 回分、国際技術委員会に計上する。
 - ✓ 予備費を 1,000,000 円とする。
5. その他
- 1) 各組織団体宛理事推薦依頼状の発送
 - ・ 各組織団体への理事および代表社員推薦の依頼状を送付することが確認された。
 - 2) 総会の日程
 - ・ 総会の日程は、6 月 20 日または 21 日で調整する。会場は(公社)土木学会講堂をお願いする。
 - 3) 第 11 回 SEGJ 国際シンポジウム協賛依頼
 - ・ (一社)物理探査学会より第 11 回 SEGJ 国際シンポジウム協賛依頼があり、承認された。

報告事項：

1. 委員会活動報告

- 1) 編集委員会
- 2) 国際技術委員会
 - ・ ISRM コミッション活動 (Testing Method : AE の SM 委員会を石田先生にお願いした。進行

中は、破壊力学（尾原），クリープ（アイダン），GPS（清水），いずれも最終原稿準備中。
地下原発研究委員会（仮称）（櫻井）が立ち上げられる模様（沖縄での Feng 総裁のあいさつ），このほか，日本から提案があればぜひ提案してほしいとの Feng 総裁からの要望）

- ・ 大西副総裁活動支援（アジアカウンシルで提案され了承された。日韓のプレミーティングで，具体的な一案（斜面崩壊のデータベース作成）が示され，まずやってみることとなった。これに関する連合会の支援には，三谷先生に尽力いただいている）
- 3) 電子ジャーナル
- 4) Rock Net
- 5) 連合会賞選考委員会
- 6) 選挙管理委員会
- 7) 総務委員会・海外連絡委員会・企画
- 8) 岩の力学国内シンポジウム運営委員会
 - ・ 京谷理事・運委員長より，第 13 回岩の力学国内シンポジウムの開催報告（速報）がなされた。盛会で会ったことが述べられ，関係各位への謝意が述べられた。
- 9) 地殻応力国際シンポジウム組織委員会
- 10) ARMS8 準備委員会
- 11) 50 周年実行委員会

2. その他 特になし

次回開催

理事会：平成 25 年 3 月 22 日(金) 14:00 – 17:00

主な議題

- ・ 会員の入退会
- ・ 各委員会審議事項
- ・ 平成 25 年度事業計画および予算
- ・ 平成 24 年度事業報告および決算，総会議題について
- ・ 各委員会報告事項
- ・ その他

以上